



介護者だより No.355

平成31年3月1日
多可町社会福祉協議会発行

春の訪れを告げるものの一つ、富士山の山頂付近に残雪の一部が鳥の形に見える風物詩「農鳥（のうとり）」が早くも姿を現したそうです。例年は田植えなどの農作業を始める5月頃に見えるというだけに、今年はそれだけ暖冬だったのでしょうか。

さて、多可町社会福祉協議会では、2月に「認知症は妻からの贈りもの」と題した講演会を開催しました。その内容を介護のポイントにまとめておりますので、ぜひお読みください！

多可町介護者の会では、多可赤十字病院の協力をいただき、2月に介護技術講習会を開催されました。長年介護をされている方も、これまでに知らなかったサービスや最新の福祉用具体験など、学びの多い会となったようです。

また、介護者の会の新年度入会案内を掲載しておりますので、この機会にぜひご入会ください。みなさんと同じ立場の方々との出会いは、きっとかけがえのない時間になると思います☆



**移動介助の際に
腰の負担が少なく
なるベルトの体験
もしました！**

介護のポイント

～家族介護教室事業 講演会「認知症は妻からの贈りもの」～

家族介護教室事業

山崎敬一さんの講演会より

2月5日（火）に加美コミュニティプラザにおいて、認知症についての講演会「認知症は妻からの贈りもの（講師：山崎敬一さん）」を開催したところ、128名と大変多くの方に参加いただきました。

山崎さんは、認知症を発症した当事者の不安や悩みだけでなく、若年性認知症を発症された奥様からつながった多くのつながりに感謝をされていること、また、介護者の思いや悩みを受け止めてもらえる場所や介護生活を支えるための制度やサービスの情報が集まる場所が重要だと話されていました。

そのような場が、「**認知症カフェ**」と呼ばれるもので、山崎さんは養父市を中心に21ヶ所もの認知症カフェに関わられているそうです。

多可町にもそのような場として、「絆カフェ」というものがあります。

「絆カフェ」とは…

子どもから高齢者まで、地域の人々や医療・福祉の専門職の人がおしゃべりをしながら気軽に利用できる集いの場です。また、認知症などの介護の相談や家族同士の情報交換の場でもあります。

現在、町内には3つの「絆カフェ」が立ち上がっています☆

- ◎**ささゆり絆カフェ**（小規模多機能ホーム清爽の里内／中区中村町）
第2・4木曜日 13：30～15：30 参加費200円 電話30-0555
- ◎**絆カフェ・フラワー**（はなの家内／加美区門村）
第2・4火曜日 14：00～16：00 参加費200円 電話36-0903
- ◎**絆カフェ喜楽**（フロイデン八千代内／八千代区俵田）
第1・3水曜日 13：30～15：30 参加費200円 電話37-1580

詳しい日程は、事前にお
問い合わせください♪



多可町介護者の会 平成31年度会員募集！

対象者 ご家族を介護している方、介護の経験がある方
※介護を受けている方が病院や施設に入られている場合でも対象となります。

内容 おしゃべりを中心としたつどいや神河町介護者の会との交流、ふれあい喫茶に参加など（予定）

活動日 毎月1回程度（予定）

会費 年間1,500円 **ゆっくりとお話できる会です☆
お気軽にお問い合わせください！**

平成31年度は、**第3木曜日の午後1時30分～3時30分**に開催することが中心となります。また、**介護を受けている方と一緒に参加していただくことも可能**ですので、お気軽にご参加ください☆

《お問い合わせ、ご連絡先》

多可町社会福祉協議会

本部・中支部 32-3425

加美支部 30-8151

八千代支部 37-0360



※介護者だよりはみなさんからお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金を使って発行しています。